

令和4年度 天王寺区運営方針（素案）について

【概要版】

天王寺区区政会議
令和3年12月21日（火）

区の目標（何をめざすのか）

- みんなの「思い」が区政に反映されているまち
- 子どもが健やかに育ち、未来に向かって学べるまち
- だれもが安全で安心していきいきと暮らし続けられるまち
- 歴史的・文化的資産を活かして多くの人が集いにぎわうまち
- つながりあい、支え合い、助け合うまち

区の使命（どのような役割を担うのか）

- 区民に対してさまざまな政策を提案し、区政の主役である区民に選択していただく。
- より区民に身近な立場から「ニア・イズ・ベター」を徹底し、地域の特性に応じた施策・事業を展開する。
- 施設の管理運営費の圧縮など徹底した歳出削減を行い、災害対策への予算の重点配分や、子どもたちの健やかな成長に必要なサポート、支援を要する人への福祉の強化を図る。

区運営の基本的な考え方（区長の方針）

- 様々な“区民の声”を集約するとともに、事業の目的の実現に対する有効性をチェックして、事業内容の改善等につなげる。⇒【経営課題1】
- 地域特性を活かして子育て・教育施策に取り組み、子どもが健やかに育ち、未来に向かって学べるまちをめざす。⇒【経営課題2】
- 支援を要する方々について見守りを推進、健康でいきいきと暮らせるまちをめざし、健康増進の取組を展開する。⇒【経営課題3】
- 地域の力を結集した「防災力」の向上及び防犯対策の強化に取り組む。⇒【経営課題4】
- 聖徳太子や真田幸村など、天王寺の豊富な歴史的・文化的資産を活かし、地域の取組をサポートすることで、まちのにぎわいと活力の創出に取り組む。⇒【経営課題5】
- 地域一体となった地域課題解決、地域活性化に取り組む「地域活動協議会」の運営を支援する。⇒【経営課題6】

区運営方針（素案）の策定にあたって…

これまで委員の皆様
いただいたご意見
運営方針（素案）に
反映しています！
「☆」マークが、ご意見を
反映した事業です。

3年度運営方針中間振り返り

中間振り返りで、運営方針に
掲げる主要事業の進捗状況
等を確認、方針を検討します。

素案

PD“L”CAサイクルの徹底

全事業について、区民の声*
(L=Listen)を重視、事業内
容の改善や新たな事業展開
につなげます。

*区民モニター、ご意見BOXなど



区長の決意—引き続きしっかり取り組みます—

—つながり合い、備える— 【安全・安心】

区民のみなさんの安全・安心を守り、より身近な地域の“つながり”づくりにつなげます。

《主な取組》 地域での見守り体制の構築
マンション防災の取組を強化
青色防犯パトロール車による巡回 など



—より添い、育む— 【子育て支援・教育】

待機児童対策、課題を抱える子どもの支援や国際理解を深める機会の提供など、子育て層の幅広いニーズに応えます。

《主な取組》 待機児童対策の充実
子育て支援機能の強化
「こどもの居場所」での学び・生活サポート
小学生国際理解事業 など

—楽しみ、ともに歩む— 【まちのにぎわい】

区民のみなさんとともに、みどころいっぱい“天王寺”の魅力を発信、活力あふれるまちをめざします。

《主な取組》 天王寺区の魅力を発信するための歴史講演会
やまち歩きを開催
上町台地周遊マップの作成・配布
吹奏楽フェスティバルの開催 など

【経営課題1】『PD”L”CAサイクル』による 事業の改善・見直しプロセスの強化

○区政会議の開催と意見・評価の反映☆

区政会議を開催し、意見・評価を、区運営方針及び区において実施される本市事務事業に反映

<参考>

区政会議意見 区職員から課題や苦勞している点を聞き、議論を深めていってはどうか。

○多様な区民意見の聴取 ☆

区政運営にかかる意見や評価をいただくために、区民モニター調査や、ICTやSNS等を活用した意見聴取を実施

<参考>

区政会議意見 ネットやSNSなどを有効に使って、面と向かって発言しない住民の意見を集約するなどの方法を考える必要がある。

【経営課題1】の続き…

○“伝わる広報”を意識した情報発信の強化☆

区広報紙や広報板、HP、SNS（LINEなど）を活用、ニア・イズ・ベターの視点から、“伝わる広報”を意識し分かりやすく情報発信

- ・ 広報紙 読者拡大に向けた設置場所の開拓や配付申込の勧奨 など

<参考>

区政会議意見 広報紙を個別配送してもらえないことを知らない。もっと周知すべき。

○職員の資質向上、快適な区役所づくり

来庁者に快適に過ごしていただける区役所づくりを推進

- ・ 職員塾の開催（3回以上）
- ・ 接遇研修の実施（3回以上）
- ・ 庁舎内来庁者スペースの改善、庁舎設備の改修 など

【経営課題2】子どもが健やかに育ち、 未来に向かって学べる環境づくり

○子ども・青少年の育成☆

小学生国際理解事業

小学生を対象に外国の遊びや外国語による簡単な会話を通して異なる文化を経験していた方と交流することで、国際理解を深める機会を提供

モデル校 1校

天王寺区ジュニアクラブ活動

小学校4年生から高校生を対象に、地域行事へのボランティア参加や施設体験などを行う天王寺区ジュニアクラブの活動を支援

<参考>

区政会議意見 区内にある国際交流センターの留学生との連携を強化してはどうか。

○こどもの居場所等における学び・生活サポート（こどもの貧困対策）☆

学校及び民間事業者との連携により、こどもの居場所等での学習支援・生活相談に応じるサポーターの活動を支援。課題を抱える児童・生徒の学力向上、精神面のケアにつなげる。

<参考>

区政会議意見 天王寺区は学業成績の上位と下位の児童生徒の格差が大きいと感じる。

【経営課題2】の続き…

○子育て相談機能の強化☆

- ・発達障がいのある子どもを抱えるなど子育てに不安のある保護者が気軽に相談したり、同じ悩みをもつ親同士の情報交換等を行うことができる場を区役所内に設置する（週1回）
- ・認可外保育施設に巡回相談員が訪問し、不安や問題を抱えている可能性のある子どもの状況を把握し、適切な行政支援への誘導を行う。

<参考>区政会議意見 保育所で発達障がいの子を持つ親に働きかけて状況を把握できる体制を求めたい。

○子育て世帯の支援体制・保育サービスの充実☆

- ①保育コンシェルジュ※が、様々な子育て資源情報の提供や出張相談を行うとともに、地域の子育て機関と連携
- ②区内の子育て支援施設が一堂に会する、施設利用者向け説明会“子育て情報博覧会”の開催
- ③言語聴覚士が助言と支援を行うST相談事業の実施
- ④専門家によるペアレント・トレーニングの実施
- ⑤こども青少年局と連携し、保育所の充実に向けた取組みを推進



<参考>

区政会議意見 ①②子育て関連の資料・情報を誰にでも手に入れるようにしてほしい。

※保育コンシェルジュ: 保護者ニーズと保育サービスのマッチングや子育て全般に関する情報提供、サービスの利用支援を行う専門相談員

【経営課題3】

気にかける・つながる・支えあう地域福祉

〈支援を要する人への適切な支援〉☆

①独居高齢者等見守りサポーター事業

地域住民などを中心としたボランティアが独居高齢者、高齢者のみ世帯(介護保険サービスを受けている方等を除く)の家庭訪問を行い、医療・介護等の課題への早期発見・早期対応を図る。



②地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業

避難行動要支援者名簿に登載されている要援護者に対し、地域における平時の見守りと災害時の避難支援への備えを強化

〈参考〉区政会議意見 今後も増えていく一人住いの高齢者に対しては、官民一体となつての連携プレイが求められる。

〈健康のための取組の強化〉☆

①健康出前講座の実施(18回以上)

「いきいき百歳体操」「ももてん体操(筋力アップ版)」の紹介・実技指導、「感染症予防」をテーマとした講座や「栄養講座」等

②がん検診周知事業

がん検診の周知や受診勧奨を行い、がんの予防啓発を行う。

〈参考〉区政会議意見 健康分野は、高齢者だけでなく若年層にも目を向けるべき。

【経営課題4】

地域の力を結集した「防災力」向上の取組

〈災害対策情報の発信・防災意識の啓発〉☆

- ①防災出前講座の実施（12回以上）
- ②個々のマンションへ啓発ポスターの掲出依頼（100カ所以上）

〈参考〉区政会議意見 防災グッズの普及・周知をお願いしたい。

〈マンション防災〉☆

- ・マンション等における自助・共助の体制構築を進めるとともに、課題及び優れた取組みを共有する機会を設ける
 - マンション防災学習会・「学ボーサイ」の開催
 - マンションへの個別支援 15件以上
- ・災害時協力企業・事業所への登録を呼びかけ など



（マンション向け出前講座）

〈参考〉

区政会議意見 災害救助青年部と連携しマンション防災の取組を強化できないか。

【経営課題4】の続き…

<犯罪件数減少に向けた取組>

青色防犯パトロール車による巡回

- 年間240回以上



<安心して生活できる環境づくり>☆

①空家等対策推進

- 所有者調査、是正に向けた助言、指導の実施、空家の活用事例紹介

②迷惑駐輪対策

- 地域等と協働した放置自転車対策啓発活動の実施
(ゆめまちロード：1 駅)
- 放置自転車の撤去、自転車駐輪場の整備

<参 考>

区政会議意見 空家の所有者に対して、管理の徹底を図るような施策が望まれる。

【経営課題5】 歴史的・文化的資産を活かした 魅力発信による地域の活性化

○天王寺区にぎわいづくり事業☆

「歴史的・文化的資産を活かして多くの人が集いにぎわうまち」
の実現に向け、各種取組を実施

- ①天王寺区の歴史的・文化的資産の魅力を発信するための歴史講演会やまち歩きを開催
- ②周辺地域や地域住民・地域団体・企業等が行う魅力発信につながる取組への支援
- ③上町台地周遊マップの増刷・配布（20,000部）
- ④てんのうじ吹奏楽フェスティバルの開催 など



（聖徳太子ウォーク）

<参考>

区政会議意見 天王寺七坂や真田幸村に関してスタンプラリーをしているが、知名度が低い。どこで台紙を購入できるのか情報がわかるように、地域の魅力発信の際に周知すれば良いのでは。

【経営課題6】

大きな公共を担う活力ある地域社会づくり

○地域コミュニティの活性化☆

これまで培われてきた人と人との「つながり」を礎に、若い世代やマンション住民など、より幅広い人と人とのつながりづくりを支援し、身近な地域の中で生活課題の解決等に取り組むことで、地域コミュニティの活性化を促進する。

- ・区広報板を活用し身近な地域でのつながりの大切さや町内会加入を呼びかける
- ・区広報紙を活用して地域活動協議会の各種活動や町内会加入呼びかけを紹介

<参考>区政会議意見 地域活動の根幹である地域の人と人とのつながりが必要。

○地域活動協議会による自律的な地域運営の促進☆

- ①地域活動協議会の自律的な運営・活動を促進し、地域コミュニティの機能の向上を図るため、地域活動協議会に対し財政的支援を行う。
- ②自律的な地域運営の仕組みづくりを行うため、地域活動協議会に対し、まちづくりセンターを活用しながら支援を行う。

<参考>

区政会議意見 住民が安心して活動を続けられるよう、区役所のサポート体制を整備してほしい。

令和4年度運営方針策定のスケジュール

令和3年12月21日

第2回区政会議で議論



令和4年2月中旬

運営方針（案）の公表



令和4年3月

令和4年度予算確定



令和4年4月上旬

運営方針の確定・公表



令和4年度もがんばります。
ありがとうございました。